

令和2年3月23日

ロビープリンタを mac OS で使用する

目次

ロビープリンタを mac OS で使用する.....	1
1. ドライバーのダウンロード.....	1
2. ドライバソフトウェアのインストール.....	3
3. プリンタの設定	6
3.1. プリンタを登録する.....	6
3.2. プリンタにユーザーID 情報を設定する	8
4. ロビープリンタで印刷する.....	10
5. 便利な使い方	13
5.1. 印刷設定簡易変更機能.....	13
5.2. ロケーションフリー.....	13

1. ドライバーのダウンロード

ロビープリンタは、Ricoh 社の IM 430F モノクロームプリンタです。

利用には、このプリンタのドライバーを mac OS にインストールする必要があります。以下、mac OS でロビープリンタを使用する方法について説明します。

※ ここでは、mac OS バージョン 10.15.3(Catalina)を用いて説明します。他のバージョンの mac OS について、適宜読み替えて設定を進めてください。

まず、メーカーWeb サイトからドライバソフトウェアをダウンロードします。下記の検索ワードや URL を参考に、ドライバソフトウェアをダウンロードしてください。

検索ワード 「Ricoh IM430F ドライバー」

URL http://support.ricoh.com/bbv2/html/dr_ut_d/ipsio/model/ip500sf_im430f/ip500sf_im430f.htm

Safari を起動し、上記 URL にアクセスします。すると、OS 一覧リストがありますので、ここから、「Mac OS」を選択し、該当の OS バージョンのリンクをクリックします。



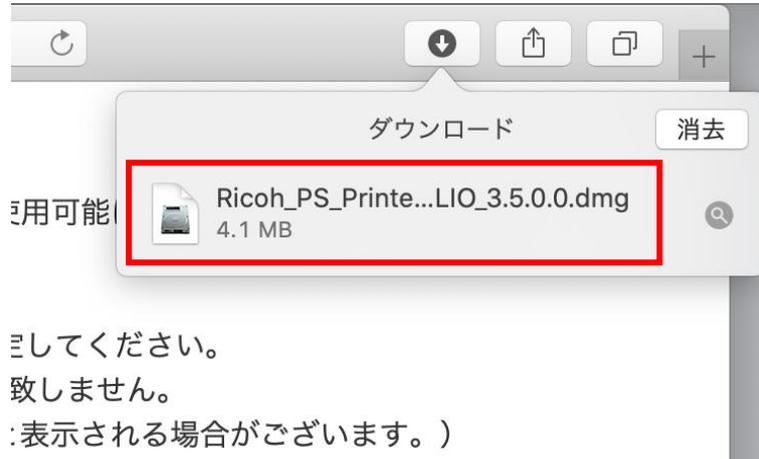
「PPD インストーラー」へのリンクがあるので、クリックします。



「ダウンロード」をクリックして、ドライバソフトウェアをダウンロードします。

2. ドライバソフトウェアのインストール

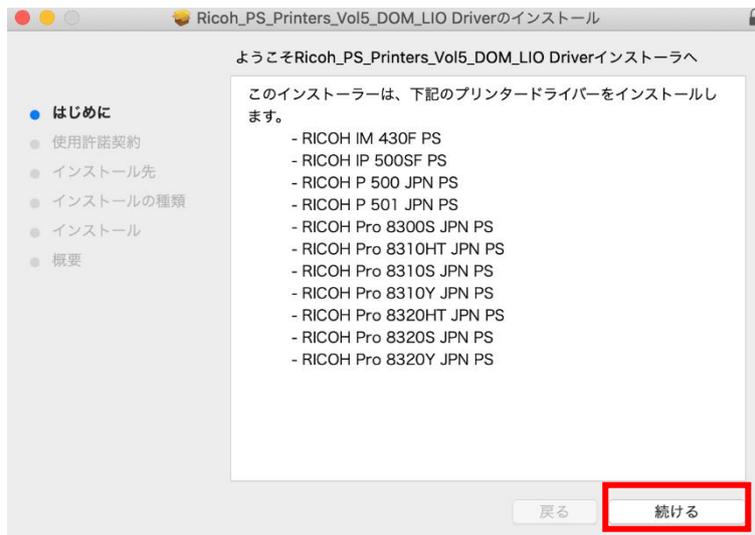
ダウンロードが完了したら、Safari の右上の「ダウンロード」ボタンをクリックすると、ドライバソフトウェアがありますので、ダブルクリックします。



ドライバソフトウェアインストーラーのドライブが開きますので、拡張子が「.pkg」となっているアイコンをダブルクリックするとドライバソフトウェアのインストールが開始します。



「続ける」をクリック



ソフトウェアライセンス契約をよく読み、「続ける」をクリック



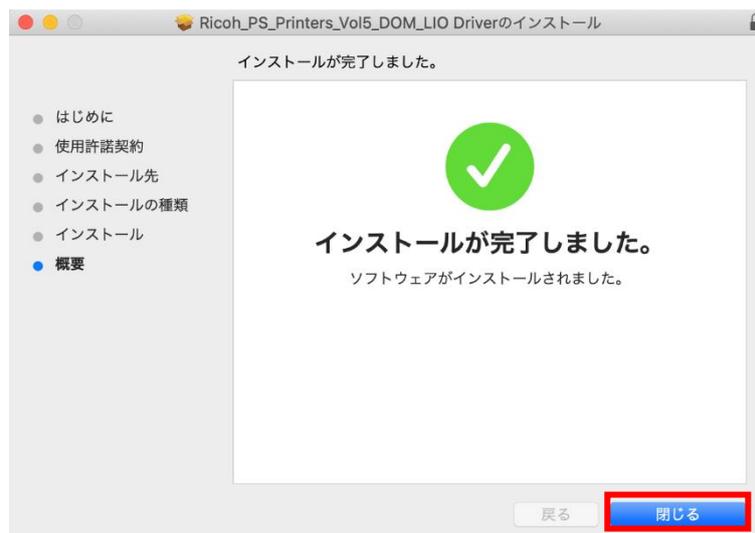
問題がなければ、「同意する」をクリック



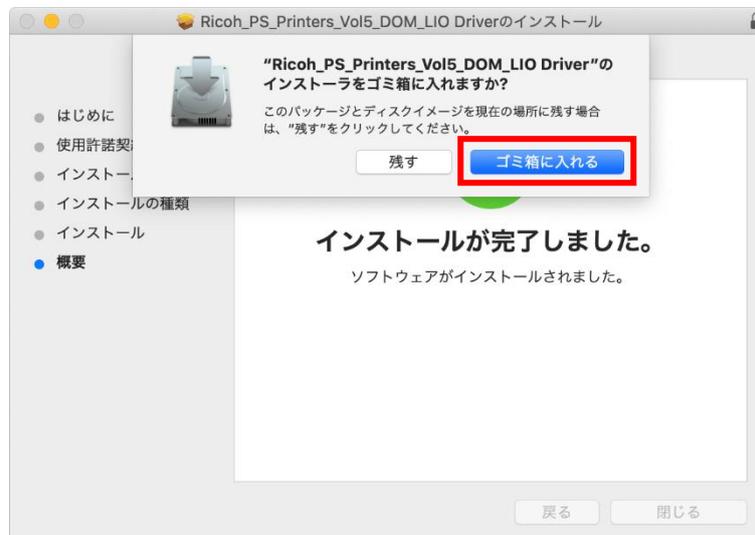
標準インストールに問題がなければ、「インストール」をクリック



「インストールが完了しました。」と表示されたら、ドライバソフトウェアのインストールは完了です。「閉じる」をクリック



「インストーラをゴミ箱に入れますか?」と聞かれますので、不要であれば、「ゴミ箱に入れる」をクリックしてください。



3. プリンタの設定

3.1. プリンタを登録する

続けて、ロビープリンタをご使用の mac OS に登録します。

「システム環境設定」を開きます。

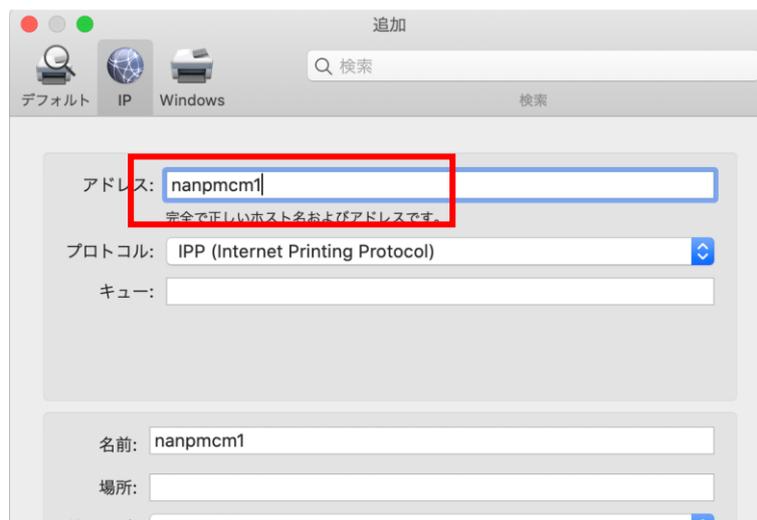


「プリンタとスキャナ」をクリックします。

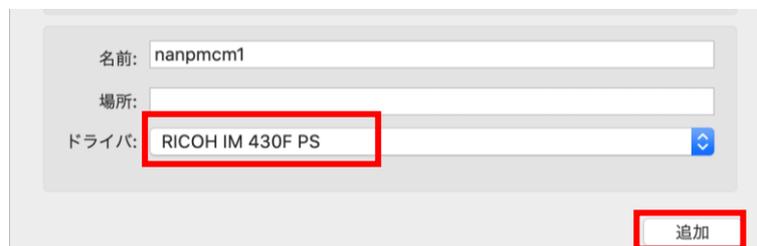
左ペインの「+」をクリックして、新しくプリンタを登録します。



「IP」を選択し、「アドレス」欄にロビープリンタ前面にあるラベルに記載されているロビープリンタのホスト名(ここでは、「nanpmcm1」)を入力します。



しばらくすると、「ドライバ」欄に、先ほどインストールしたプリンタが自動的に入ります。「RICOH IM 430F PS」となっていることを確認し、「追加」をクリック





これで登録が完了しました。続いてプリンタのユーザー認証設定をします。

3.2. プリンタにユーザーID 情報を設定する

印刷するドキュメント(例では Web ページ)を開き、プリント画面を表示します。



印刷設定項目の「ユーザー認証」を選択します。

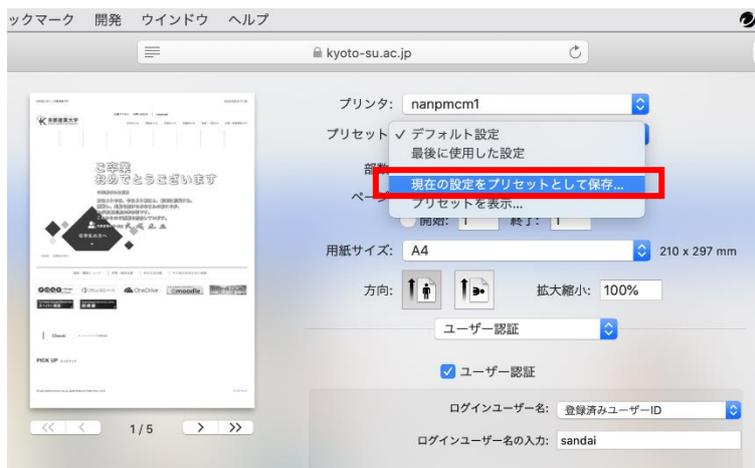
※ mac OS のバージョンによっては、「プリンタの設定」→「ユーザー認証」となっているかもしれません。また、メーカーサポートが終了したバージョンの中には、「ユーザー認証」項目が表示されないものもありました。その場合、ロビープリンタを使用することはできません。



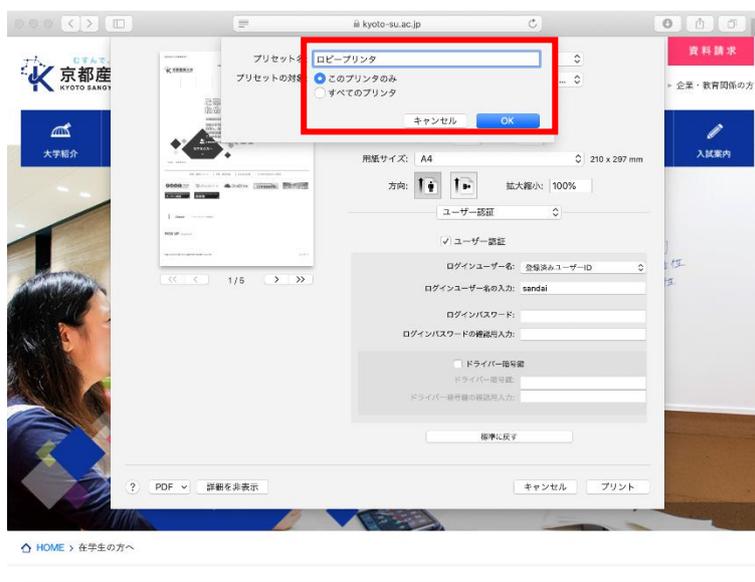
「ユーザー認証」にチェックを入れます。「ログインユーザー名」欄が「登録済みユーザーID」となっていることを確認し、「ログインユーザー名の入力欄」に cc 環境でご使用になっているユーザーID を入力します。



「プリセット」欄から、「現在の設定をプリセットとして保存...」をクリック



「プリセット名」欄に任意の名称(ここでは、「ロビープリンタ」)を入力し、「プリセットの対象」を「このプリンタのみ」を選択し、「OK」をクリック



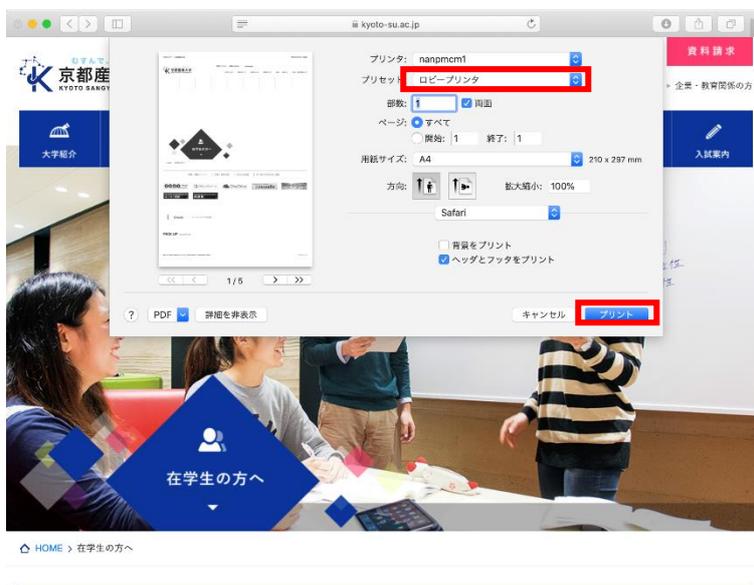
これで他のアプリケーションから印刷する際も、「プリセット」を今登録したものを選択することで、ロビープリンタから印刷が可能です。

4. ロビープリンタで印刷する

任意のソフトウェアで印刷操作をしてください。ここでは、Safari で印刷します。

Safari メニュー > 「ファイル」 > 「プリント」をクリックすると、印刷ダイアログが表示されますので、プリセットを先ほど登録したもの(ここでは、「ロビープリンタ」)を選択し、「プリン

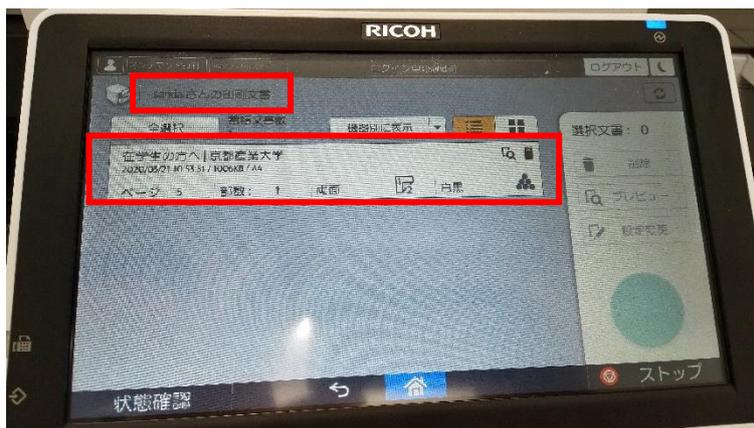
ト」をクリック



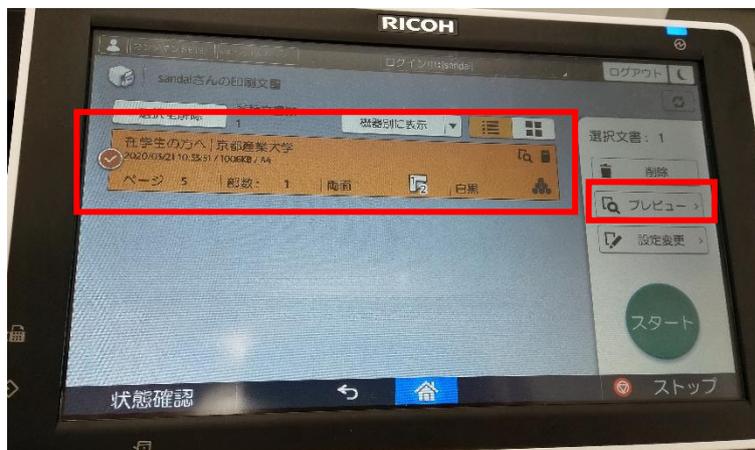
ロビープリンタにて、ご自身の学生証、教職員証を赤枠の箇所にかざしてください。



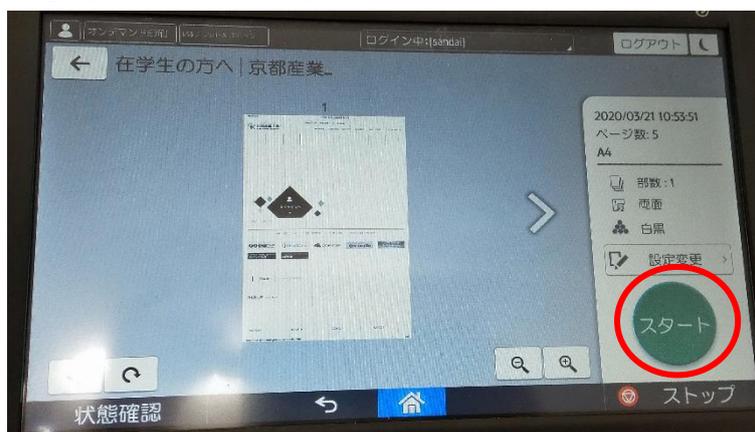
ご自身のcc環境のユーザーIDを確認し、プリンター手前の手差しトレイに印刷用紙を設置し、先ほど印刷ジョブを送信した文書名で文書が登録されていることを確認してください。



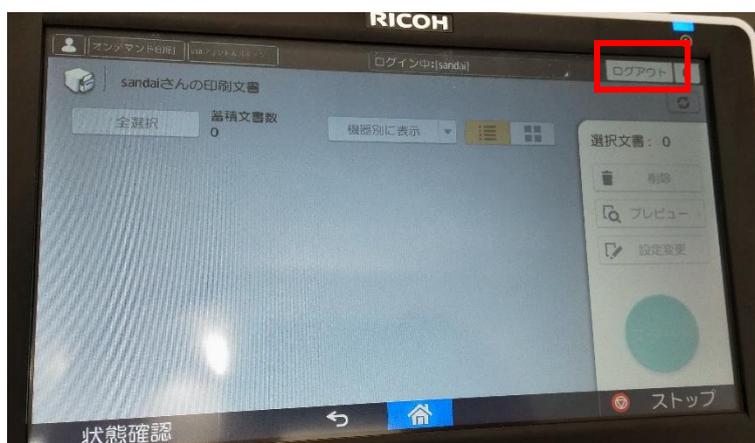
印刷したい文書を選択し、必要があれば、「プレビュー」で印刷イメージを確認します(確認不要であれば「スタート」を押してください)。



「プレビュー」を選択すると、下記のように印刷するイメージ画像が表示されますので、問題なければ、「スタート」を押してください。



右上にある「ログアウト」ボタンを押して、ご自身の個人情報の保護のためや、次の利用者が利用可能な状態にするため、**必ずログアウトしてください。**



5. 便利な使い方

5.1. 印刷設定簡易変更機能

パソコンから、印刷ジョブを送信後に、印刷枚数やページ集約、両面印刷への変更や、印刷キャンセル(印刷ジョブの削除)などが可能です。

印刷用紙の節約や、資料の急な増加、減少に柔軟に対応することが可能です。お試しください。

5.2. ロケーションフリー

今までの説明では、特定のプリンタ(例では、nanpmcm1)に印刷ジョブを送信し、同じプリンターから印刷していますが、他の場所にあるロビープリンタからも印刷することができます。

「4. ロビープリンタで印刷する」の操作の通り、パソコンから印刷ジョブを nanpmcm1 に対して送信し、他の階、建屋にあるプリンターに学生証や教職員証をかざすと印刷ジョブがありますので、同様に印刷が可能です。

※ ただし、プレビュー機能のみ使用できません。その他、「5.1. 印刷設定簡易変更機能」にある印刷枚数や両面印刷などの変更操作は可能です。

以上